



コミュニティ・スクール 合同交流研修会

野洲防災センター/2024.2.29



今年度、顕著な活動や取り組みがあった2校をクローズアップし、発表していただきました。各学校園のコミュニティ・スクールの在り方を考えていくためのヒントにし、次年度に向けて各校園がそれぞれ協議しました。

実践発表

① 篠原小学校コミュニティ・スクール ～「地域を知ろう・・・おしゃべりパーティー」～

「まずはお互いを知ることからはじめる」をモットーに篠原学区の良さはなにか、篠原学区に住む子どもたちにどんな風に育ってほしいか熟議をかさねてきた篠原小学校コミュニティ・スクール。

ある時には先生たちと、またある時には保護者に「おしゃべりパーティー」という気軽に参加できる場を設けていきました。

その交流の中で悩みや困りごとを共有し、「自分たちができることは何か」を考え取り組んでいます。話すこと、話を聞くことで生まれた「私だけじゃなかったんだ！」という気づきが横の繋がり、輪の広がりへと繋がりました。

② 中主小学校コミュニティ・スクール 子どもも大人も中主大好き！ ～コミュニティ・スクールがスタートして～

幼、小中学生など中主学区の住民から応募された約650作品の中から選ばれた「チュッピー」をアイコンに展開されている中主学区のコミュニティ・スクール。学校の課題であった学年別下校と自動音声電話の導入を学校運営協議会で話し合い、解決策を生み出し、取り組まれた実践の発表をしていただきました。発表の中にもあった、『「子ども」にも「学校」にも「大人（保護者・地域）」にも Win・Win・Win』なコミュニティ・スクールに向けての取り組みが楽しみです。

次年度に向けて協議！

実践発表や今年度の取り組みをもとに次年度自分たちの学校のコミュニティ・スクールをどうしていきたいか各学校園ごとに熟議を行いました。

自分たちの学校や地域の特色はなんなのか、子ども達にどのように育ってほしいか、次年度何ができるのか、どんなところに注目して取り組んでいくのか等々話したいことがたくさんあり時間切れの合図がかかっても各校園話が途切れないう状況となりました。

令和6年度から市内4園でも開始！！！！